



図書館だよりを作ってみよう ～効果的な広報の企画と実行～

2008年12月22日

平成20年度学校図書館支援センター推進事業

三重大学附属図書館
情報リテラシー担当

<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>





本日の内容

- 図書館だよりとは
- 図書館だよりのメリット
- 図書館だよりの実例
- 図書館だより作成プロセス
 - ◆ 図書館だより作成上の注意点
- 図書館だより編集のポイント
 - ◆ リテラシー担当職員の経験より
- 実習
- まとめ



図書館だよりとは

📌 図書館だより

- ◆ 図書館のPR活動のメディアの一つとなる
定期刊行物
- ◆ 利用者と図書館の結びつきを強めるための
コミュニケーションツール



図書館だよりのメリット

✦ 図書館にとって

- ◆ 図書館の活動を紹介できる
- ◆ 校内の人と連携する機会を作ることができる

✦ 生徒にとって

- ◆ 図書館活用能力を高めることができる
- ◆ 読書意欲を高めることができる

✦ 学校にとって

- ◆ 学校のイベントにまつわる特集を掲載することにより、イベントの活性化が期待できる
- ◆ 保護者へ、図書館だよりを通して生徒の学校での様子を伝えることができる



図書館だよりの実例

- 鳥取市立国府東小学校
 - 保護者に対する情報発信
- 横浜私立根岸中学校
 - 生徒(図書委員会)による情報発信
- 北海道札幌月寒高等学校
 - 対象ごとに館報を作成

参照

特集Ⅱ 魅力的な図書館だよりの学校図書館.

2007, 678, 54-64





図書館だよりを作るプロセス

1. 企画を立てる
 - 特集や紹介する新着図書を選ぶ
2. 記事を集める
 - 先生、生徒などに記事を書いてもらう
3. レイアウトを決める
4. 文章とイラストをレイアウトに合わせてあてはめる
5. 印刷する

ちょっとまって！それだけで大丈夫？





図書館だよりの注意点

- 著作権に注意！

Q人気の小説「夢をかなえるゾウ」を新着図書として購入した。この図書を生徒に紹介するために、図書の表紙を図書館だよりに掲載してもよい？

Q生徒に人気のキャラクター「ひこにゃん」のイラストを自分で書いて図書館だよりに掲載してもよい？

Q読書感想文コンクールに入選した生徒の作品を図書館だよりに掲載してもよい？

実は、3つともすべて無断で行ってはいけない行動です！





図書館だよりを作るプロセスー修正版

1. 企画を立てる
特集や紹介する新着図書を選びます
2. 記事を集める
先生、生徒などに記事を書いてもらう
- 3. 許諾が必要な著作物を使う場合は、許諾を得る**
4. レイアウトを決める
5. 文章とイラストをレイアウトに合わせてあてはめる
6. 印刷する



図書館だよりに掲載すること

- 学校図書館からのお知らせ
- 図書委員会の活動紹介
- 新着図書の紹介
- 先生からの図書紹介
- 学校図書館からのお願い など

生徒が書いた記事を掲載して、
ぜひ参加型の図書館だよりに目指して
ください！





図書館だより編集のポイント リテラシー担当の経験よりー1

📌 企画

- ◆ コンセプトをしっかり持つ
- ◆ 配布する対象を広げる
 - 新入生全員に学塔を配布
- ◆ 小展示と連携する
 - 特集コーナーで紹介した図書を、キャプション付きで展示
- ◆ 生徒が書くコーナーを作る
 - 生徒参加型のものが求められている
- ◆ 図書館だよりのキャラクターをつくる

三重大学附属図書館
マスコットキャラクター
ブックロウ





ブックロウの活躍





図書館だより編集のポイント リテラシー担当の経験よりー2

📌 内容

- ◆ 多くの生徒が掲載記事内容に興味を持つよう工夫する
 - 例：[学塔119号「自著を語る」インタビュー](#)
 - ※ 数学を大好きにする”オモシロ数学史”の授業30
 - 🕒 数学の教員を目指している人にしか読んでもらえない記事にしたくない！
 - 🕒 → 苦手意識を克服する秘訣を語ってもらおう！
- ◆ その時の季節やイベントにあった内容にする
 - 春：[新入生歓迎企画](#)
 - 秋：より図書館に親しみを持ってもらうための企画



図書館だより編集のポイント リテラシー担当の経験よりー3

◆ その他

◆ 添削指導してくれる人を探す

- リテラシー担当は、広報チームの職員からアドバイスをもらっている
 - ※先生に原稿を依頼する時は、書いてもらう文体まで指定する
 - ※新聞記者が使っている用語辞典などを使って言葉の揺れをなくす
 - ※キャラクターに語らせる言葉と本文は使い分けをする

美術の教員にレイアウトの相談に乗ってもらったり、国語の教員に文章を見てもらうのはいかがでしょうか？





実習

- ❖ ひな形を参考にして、図書館だよりをつくります
- ❖ 実習時間は16時15分までです
- ❖ 本日も用意いただいた写真や図書を使って実習を進めてください。



図書館だより発表会

- 📌 実習後、数名の方が作った成果を発表
- 📌 発表内容
 - ◆ 図書館だよりのコンセプト
 - ◆ 工夫した点、がんばった点などなど



本日はお疲れさまでした

👉 最後に

◆ 三重大学附属図書館報“学塔”のコンセプト

Participational(参加型の)

学生や教員からの記事を盛り込みます。

Interactive(双方向性がある)

ユーザの声に直接応えます。

Attractive(魅力的な)

楽しく魅力ある誌面を目指します。

コンセプトがはっきりしていると、自分たちが目指すべき図書館だより像が見えてくるはずです。





参考文献

1. 特集Ⅱ 魅力的な図書館だより. 学校図書館. 2007, 678, 54－64
2. 森田盛行. 学校図書館と著作権Q&A . 全国学校図書館協議会, 2006
3. 前島俊一郎著. 実作指導図書館だよりの編集. 全国学校図書館協議会, 1991
4. 三重大学附属図書館. “「学塔」on Web 目次一覧 (第91号以降)”. 2008-10-7. <http://www.lib.mie-u.ac.jp/archive/gakuto/gakuto.html>, (2008-12-12).